

Voice Of YOKOSUKA

VOL 1 NO 2

会 則

- (名称) 第一条 この会はJARL 横須賀クラブと称する。
 第二条 この会は横須賀、三浦地区に居住し アマチュア無線に興味をもつ者を以て組織する。
- (目的) 第三条 この会は 会員同志の親睦をほかり 技術の向上を図るを目的とする。
 (事業) 第四条 この会は前述の目的を達する為下記の事業を行う。
 第五条 (イ) 会員の親睦を図る為年一回の総会及毎月一回カンパニを同く。
 (ロ) 技術の向上を図る為見学、講習会、及び会報の発行等を行う。
- (組織) 第六条 この会を運営する為会員中より委員を選ばず委員会を置く
 第七条 委員の定数は四名とする。
 第八条 委員会に下記の役員を置く
 (イ) 責任者 1名 (ハムスターメンを持つJARL 会員中より選出)
 (ロ) 会計係 1名
 (ハ) 交渉係 1名
 (ニ) 編集係 1名。
- 第九条 委員は總會に於て互選する。
 第十条 委員の任期は一年とする 但し再選を妨げない。
 (会計) 第十一条 会計は会の会計事項の責任を負ふ。
 第十二条 会の運営の為会費を徴集する 会費月額20円
 第十三条 既納の会費は還付しない。
 (附則) 第十四条 總會その他のより選出が不適当と認めし時は臨時費を徴収する。
 第十五条 会則の変更は總會により決定する。
 本会則は昭和二十九年一月一日より施行する。

29年度役員

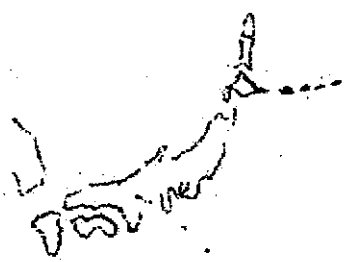
責任者 JA1ES 坂元 弘
 会計係 JA1EH 川島 重夫
 交渉係 JA1AFX 生田 和美
 編集係 JA1UG 石黒 思久



ニュース ニュース ニュース ニュース

① 1954年7月10日分の10周テオソル入りです

W A J CAC	W A J A	W A J
JA101 15(11)	21(14)	8(5)
JA111 71(42)	43(40)	22(16)
JA1KH 76(65)	46(38)	21(16)
JA1ES 115(27)	46(46) <u>NOBB</u>	22(15)
JA1SP 21	24	5
JA104 29(19)	27(19)	7(5)
JA1IV	4()	



SWL WAZA や SWL JCC もどんどん鳴らせ下さい

- ② AFX Aも JUAも AFYAも EHAも New TX 出来? オソルベと事なり。
- ③ 10月期には 1st や 2nd も受けるオソトでせう? ライトベンキヨにせう。
- ④ KHさんツエツア論も一ごり、皆さん大いに実験して下さい。
- ⑤ コスカタの3エムハ本が一番先に立てるのはどなたでせうか? 通うにはもうあるのです。

⑥ QTC QTC

- ① 28MC 帯が VHF に入れるの事も知りません! (管理局内回費?)
そうするとゴサもゆるくなり、アワ象は2級アマに28MC が来る事になります。
- ② ポータブル局やクラダ局について先をて長引かす相です。
- ③ ライセンス局の家族の者がマシに出てマイセツする位はハントと云い象い事になり相ですFB! (これではESのXYLのなげまされたりします)
- ④ ライセンス達成の時TXもRXもラビナツの22で象い事にしたいと管理局で相談が進んで居るとの事。その他の音聲もミゴク簡單になるらしい。

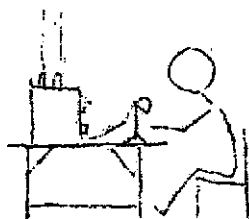
ワーカー ニュース

★ JA1II と JA2II がわもアイアイとファーストはSO して来た。
ワコールのえまでは3人づうになったわけですね。

★ JA1ES も JA104 も FB な引のはしアンテナ(ジープに付てるヤツ)も入手
そうそうポータブルの準備ですかな。

★ よくよくとパワートランスや モニタートランスが注文されてますが、ポータブル
を作る人の反面ではQRの?の御準備も各々の件々さかんですね。

★ 6月期の横須賀での受験者一次に 全部合格 FB、2次もカンパレ。
カマタでは13人合格してる相です 10月にはもて受ける人がふえてほしい。



JARL YOSUKA CLUB.

7月臨時号

1954年7月18日発行

非売品